I-O DATA

GV-FRONT

# 5インチベイ接続ユニット

## 取扱説明書

株式会社 アイ・オー・データ機器

94704-03

# もくじ

お読みになる前に ..... 1
必ずお守りください ..... 2

**はじめに** ..... **7**

**箱の中には** ..... 8
**動作環境** ..... 11
**各部の名称・機能** ..... 12
**使用上の注意** ..... 13

**使えるようにしよう** ..... **15**

**配線図を確認する** ..... 16
**取り付けよう** ..... 21

**付録** ..... **25**

**困った時には** ..... 26
**仕様** ..... 28

お問い合わせ ..... 29
修理について ..... 30

# お読みになる前に

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

## 呼び方

| 呼び方 | 意　味 |
|---|---|
| 本製品 | GV-FRONT |

## マークの説明




**注意**
本製品を使う上で、注意するべきことが書かれています。




**参考**
本製品を使う上で、役に立つことが書かれています。

# 必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

## 警告および注意事項

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

## 絵記号の意味

△

この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「発火注意」を表す絵表示



この記号は禁止の行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「分解禁止」を表す絵表示

●

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。
記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

例） 「電源プラグを抜く」を表す絵表示

# ⚠ 警告




**本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。**




**煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**

電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。




**本製品を修理・改造・分解しないでください。**

火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。




**本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。




**本製品の取り付け・取り外し・移動の際は、パソコン・周辺機器の電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。**

電源コードを AC コンセントに差したまま行うと、感電および故障の原因となります。




**本体を濡らさないでください。**

火災・感電の原因となります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。




**濡れた手で本製品を扱わないでください。**

感電や、本製品の故障の原因となります。

# ⚠ 注意




**本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。**

定期的にバックアップをお取りください。




**本製品は以下のような場所で保管･使用しないでください。**

故障の原因になることがあります。

- ●振動や衝撃の加わる場所
- ●直射日光のあたる場所
- ●湿気やホコリが多い場所
- ●温度差の激しい場所
- ●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
- ●強い磁力電波の発生する物の近く
  （磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
- ●水気の多い場所（台所、浴室など）
- ●傾いた場所
- ●腐食性ガス雰囲気中（$Cl_2$、$H_2S$、$NH_3$、$SO_2$、$NO_x$など）
- ●静電気の影響の強い場所




**本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。**

- ●落としたり、衝撃を加えない
- ●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- ●重いものを上にのせない
- ●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- ●本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。




**本製品のコネクタ・基板部分には触れないでください。**

基板部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。

また、コネクタ・基板部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。




**本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。**

- ●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。
- ●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- ●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。




**本製品を結露させたまま使わないでください。**

時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。

本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。

そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。




**動作中にケーブルを激しく動かさないでください。**

接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

# ***Memo***

# はじめに

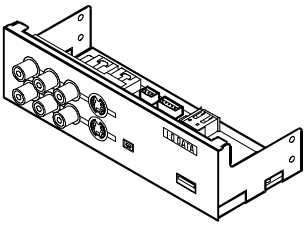
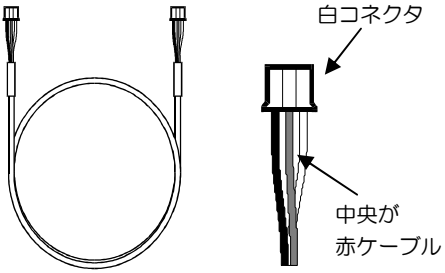
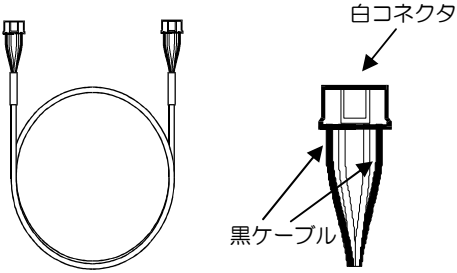
箱の中には …… 8
動作環境 …… 11
各部の名称・機能 …… 12
使用上の注意 …… 13

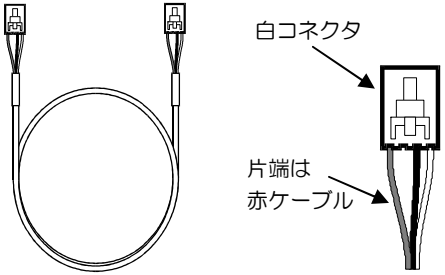
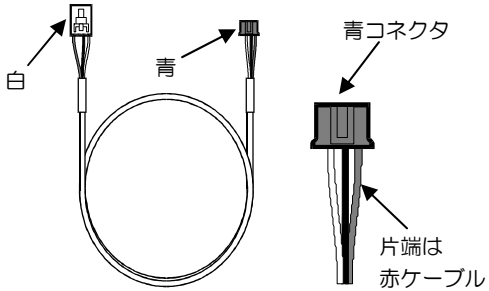
# 箱の中には

箱の中には以下のものが入っています。

□にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

| 内容物 | 個数 | 備考 |
|---|---|---|
| □ GV-FRONT本体<br> | 1台 | 5インチベイ専用 |
| □ 内部接続用ビデオケーブル［約70cm］<br> | 2本 | 両端は白コネクタ。<br>コネクタのケーブルは3本で中央が赤。 |
| □ 内部接続用Sビデオケーブル［約70cm］<br> | 2本 | 両端は白コネクタ。<br>コネクタのケーブルは4本で両端が黒。 |

| 内容物 | 個数 | 備考 |
|---|---|---|
| ☐ 内部接続用オーディオケーブル（１）［約80cm］<br><br> | ２本 | 両端は白コネクタ。<br>コネクタのケーブルは３本で片端が赤。<br>（サウンド接続用） |
| ☐ 内部接続用オーディオケーブル（２）［約80cm］<br><br> | ２本 | 両端は白コネクタと青コネクタ。<br>コネクタのケーブルは３本で片端が赤。<br>（サウンド接続用） |
| ☐ 5インチベイ取付け用ネジ | ４個 | ワッシャー付 |
| ☐ ハードウェア保証書 | １枚 | |
| ☑ 取扱説明書 | １冊 | 本書 |

**本製品には1394ケーブル、USB 2.0ケーブルは添付しておりません**

GV-DVCシリーズ、1394-PCIシリーズ、弊社製USBインターフェイスボードと接続する場合は、別途1394ケーブル（6ピン⇔6ピン）またはUSB 2.0ケーブル(ABタイプ)をご用意ください。

**シリアル番号をメモしてください**

▼ここにシリアル番号をメモしてください。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | |

※ シリアル番号は、本製品に貼られているシールにある12桁の英数字（例：ABC1234567ZX）です。
シリアル番号は、ユーザー登録の際に必要です。

**●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/**

参考

**箱・梱包材は**

大切に保管し、修理などで輸送の際にお使いください。

**イラストについて**

実物と若干異なる場合があります。

# 動作環境

本製品を使うことのできるパソコン環境を説明します。

## 対応パソコン

・DOS/Vシリーズ、PC98-NXシリーズであること
・5インチベイに空きがあり、ネジで固定できること

## 対応ボード

対応ボード以外でのご使用は動作保証致しかねます。
最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。

| ボード名 | 弊社型番／対応条件 |
|---|---|
| アナログキャプチャーボード | GV-VCP2/PCI, GV-VCP2M/PCI, GV-VCP3/PCI |
| TVチューナーボード | GV-BCTV2/PCI, GV-BCTV3/PCI,GV-BCTV4/PCI, GV-BCTV5/PCI※1, GV-M2TV/PCI, GV-MPG3TV/PCI, GV-BCTV7, GV-BCTV9, GV-MVP/RX |
| DVキャプチャーボード※2 | GV-DVC/PCI, GV-DVC2/PCI, GV-DVC3/PCI, GV-ADTV |
| 1394インターフェースボード※2 | 1394-PCI, 1394-PCI/DVC, 1394-PCI2, 1394-PCI2/DVC, 1394-PCI3, 1394-PCI3/DVC |
| USBインターフェースボード※2 | USB2-PCI2, USB2-PCIL |
| サウンドボード | 内部音声入力端子のあるもの |

参考

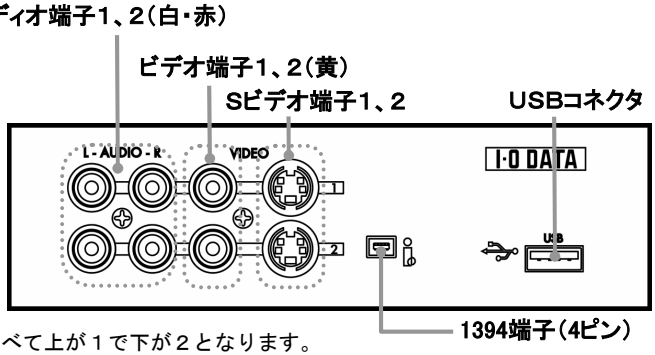
※１　GV-BCTV5/PCIサポートソフト Ver.1.10以降が必要です。
最新版サポートソフトは、下記サイトよりダウンロード可能です。
弊社サポートライブラリ　http://www.iodata.jp/lib/

※２　本製品には1394ケーブル、USB 2.0ケーブルは添付しておりません。
GV-DVCシリーズ、1394-PCIシリーズ、弊社製USBインターフェイスボードと接続する場合は、別途1394ケーブル（6ピン⇔6ピン）またはUSB 2.0ケーブル(ABタイプ)をご用意ください。

# 各部の名称・機能

コネクタなどの名前と機能を説明します。

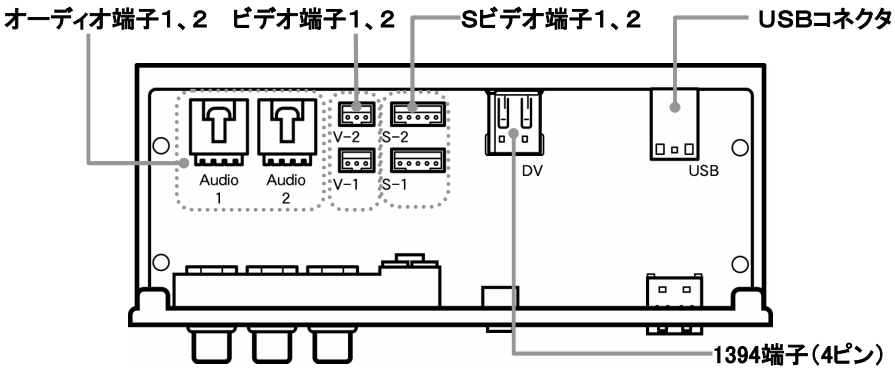
## 本製品前面




※ 端子はすべて上が１で下が２となります。

※ オーディオ端子、ビデオ端子、Ｓビデオ端子について
端子１，２を同時に使用して、音声や映像を入力することはできません。

## 本製品上面




オーディオ端子：サウンドボード、または一部の弊社GV製品と接続
ビデオ、Sビデオ端子：弊社GV製品と接続
USBコネクタ：弊社USB2-PCIシリーズと接続
1394端子：弊社GV-DVCシリーズ、1394-PCIシリーズと接続

# 使用上の注意

## 取り付け時の注意事項

・本製品は 5 インチベイ専用です。他のベイでは使用できません。また、取り付ける場合は、ネジをきちんと締めてください。

・コネクタにケーブルを接続する際は、垂直方向にしっかりと接続するようにしてください。また、ケーブル接続時や、着脱時に斜め方向に大きなカを加えないでください。製品破損の原因となります。

・ケーブル接続状態で、ケーブルに無理なカをかけると製品破損の原因となります。内部接続時には十分ご注意ください。

・パソコン内部に十分なスペースがない小型のパソコンや、極端に太い 1394 ケーブル、USB 2.0 ケーブルを使用して内部接続した場合、パソコンカバーを取り付けたときにコネクタが圧迫され、破損する恐れがあります。
パソコンカバーを閉じるときに、ボード側・GV-FRONT 側のコネクタが圧迫されていないことを確認してください。

・本製品には 1394 ケーブル、USB 2.0 ケーブルは添付しておりません。
GV-DVC シリーズ、1394-PCI シリーズ、USB2-PCI シリーズと接続する場合は、別途 1394 ケーブル（6 ピン⇔6 ピン）または USB 2.0 ケーブル(AB タイプ)をご用意ください。

## 使用時の注意事項

・GV-FRONT 前面にあるビデオ端子・Ｓビデオ端子と、ボード裏面にあるビデオ端子・Ｓビデオ端子を同時に使用することはできません。

・GV-FRONT には、オーディオ端子・ビデオ端子・Ｓビデオ端子がそれぞれ２つずつありますが、２つを同時に使用することはできません。

・GV-FRONT に DV 機器、1394 機器および USB 機器を接続してご使用になる場合、極端に長いケーブルを接続すると、データ転送に問題が生じる場合があります。ご注意ください。

# 使えるようにしよう

配線図を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １６

取り付けよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２１

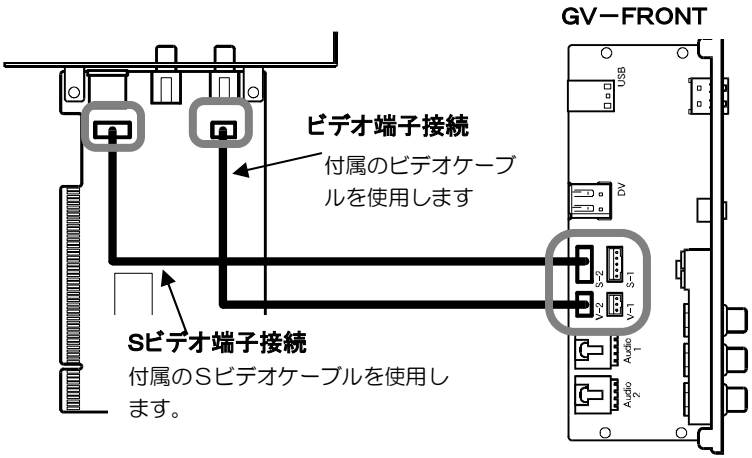
# 配線図を確認する

本製品はボード上の専用コネクタと内部接続します。専用コネクタの位置や配線方法はボードの型番により異なりますので、接続する前に、配線図を必ず確認してください。ここではまだケーブルを接続しないでください。

- GV-VCP2/PCI、GV-VCP2M/PCI→下記参照
- GV-BCTV2/PCI → １７ページ参照
- GV-BCTV3/PCI → １７ページ参照
- GV-BCTV4/PCI → １８ページ参照
- GV-BCTV5/PCI → １８ページ参照
- その他の弊社製品の場合 → １９ページ参照
- 1394インターフェイスボード → １９ページ参照
- USBインターフェイスボード → １９ページ参照
- 各種サウンドボード → ２０ページ参照

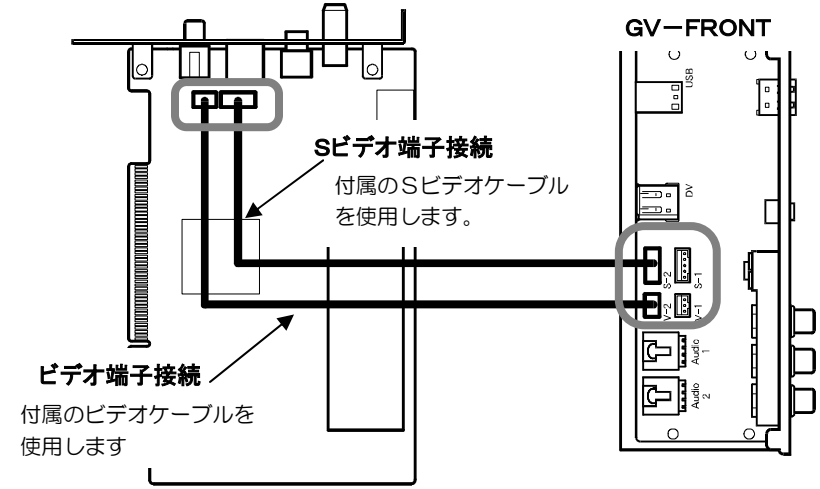
## GV-VCP2/PCI、GV-VCP2M/PCI

ビデオ端子とＳビデオ端子の２つを接続します。接続は、V-1とS-1の組み合わせ、または、V-2とS-2の組み合わせのどちらでもかまいません。



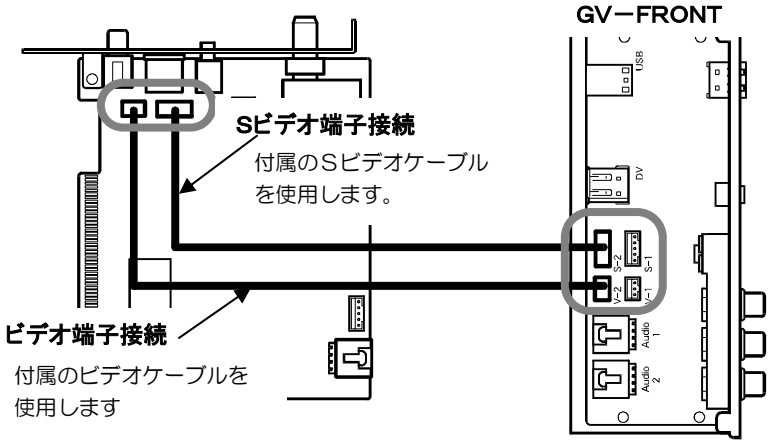
## GV-BCTV2/PCI

ビデオ端子とＳビデオ端子の２つを接続します。接続は、V-1とS-1の組み合わせ、または、V-2とS-2の組み合わせのどちらでもかまいません。



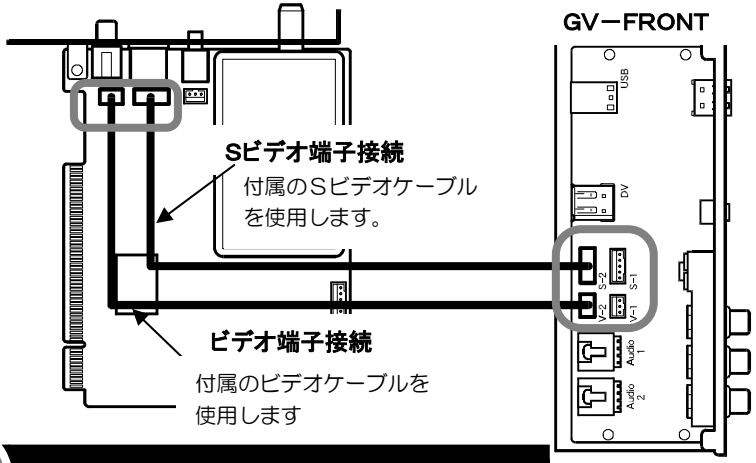

## GV-BCTV3/PCI

ビデオ端子とＳビデオ端子の２つを接続します。接続は、V-1とS-1の組み合わせ、または、V-2とS-2の組み合わせのどちらでもかまいません。



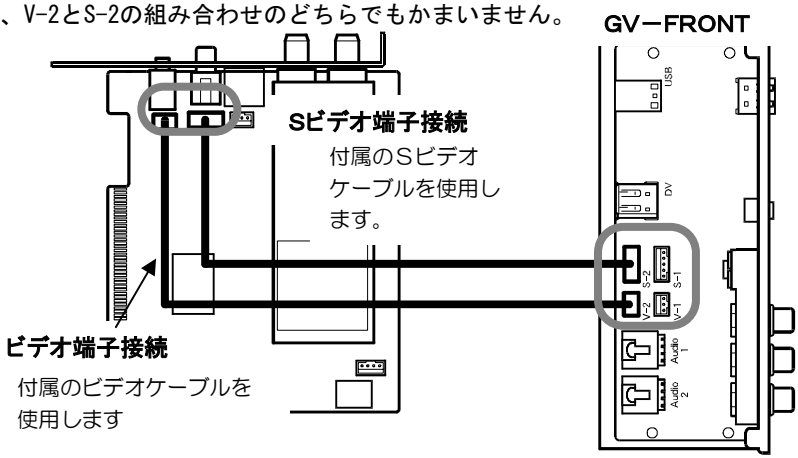
## GV-BCTV4/PCI

ビデオ端子とＳビデオ端子の２つを接続します。接続は、V-1とS-1の組み合わせ、または、V-2とS-2の組み合わせのどちらでもかまいません。




## GV-BCTV5/PCI

ビデオ端子とＳビデオ端子の２つを接続します。接続は、V-1とS-1の組み合わせ、または、V-2とS-2の組み合わせのどちらでもかまいません。




参考

GV-BCTV5/PCIサポートソフト Ver.1.10以降が必要です。
最新版サポートソフトは、下記サイトよりダウンロード可能です。
弊社サポートライブラリ　http://www.iodata.jp/lib/

## その他の弊社製品の場合

接続図は、各製品の取扱説明書に記載されています。そちらをご覧ください。

## 1394 インターフェイスボード

本製品の「1394端子（6ピン）」と1394インターフェースボードの「1394ポート（内蔵機器接続用：6ピンタイプ）」を接続します。
市販の1394ケーブル（6ピン⇔6ピン）をお買い求めになり、そのケーブルで接続してください。

参考

GV-FRONT前面の1394端子は4ピンです。外部接続用として、別途4ピンタイプの1394ケーブルをご用意ください。

## USB インターフェイスボード

本製品の「USBコネクタ（本製品上面側）」とUSBインターフェースボードの「内部USBポート」を接続します。
市販のUSB 2.0ケーブル（ABタイプ）をお買い求めになり、そのケーブルで接続してください。

## 各種サウンドボード

参考

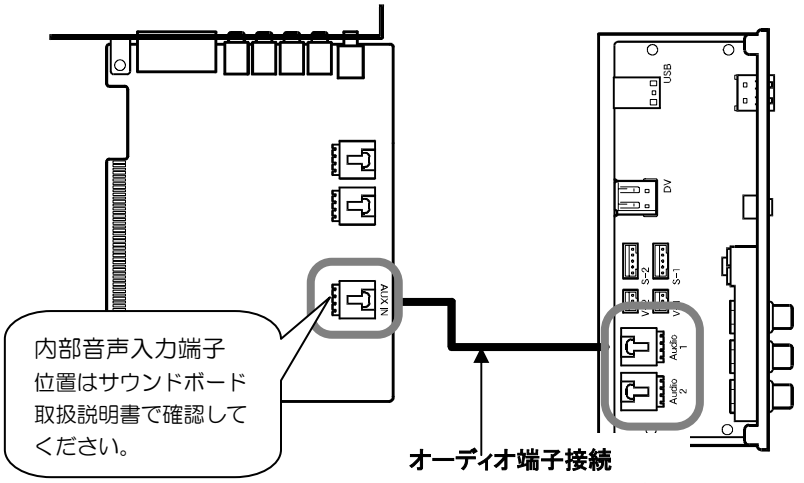
GV-VCPシリーズ、GV-BCTV2、GV-BCTV3、GV-BCTV4、GV-BCTV5以外の弊社製品をお使いの場合、この作業は必要ありません。

サウンドボードの内部音声入力端子（AUX INなど）とGV-FRONTのオーディオ入力端子Audio-1、Audio-2のどちらかと接続します。

付属のオーディオケーブルは２種類ありますので、サウンドボードの内部音声入力端子の形状に合った方をご利用ください。

サウンドボードの内部音声入力端子の位置は、サウンドボードまたはパソコンの取扱説明書を参照してください。

**【接続例】**




**オーディオ端子接続**

付属のオーディオケーブル２種類のうち、コネクタの形状が合う方のケーブルを使用します。

参考

内部音声入力端子のないサウンドボードには接続できません。

# 取り付けよう

配線図が確認できたら、実際に、接続してみましょう。
手順の概要は以下の通りです。詳細は次ページ以降を参照してください。

**配線図を参照して、本製品にケーブルを接続する**

↓

**パソコンの電源を切り、5インチベイのカバーを外す**

↓

**本製品を5インチベイに取り付ける**

↓

**ボードに接続してあるケーブルを外し、
ボードをパソコンから取り外す**

↓

**配線図を参照して、ボードにケーブルを接続する**

↓

**ボードを取り付ける**

↓

**ボードから外したケーブルをGV-FRONTに接続する**

## 本製品を 5 インチベイに取り付ける

### 1 パソコンの電源を切り、5インチベイのカバーを外します。

カバーの取り外し方はパソコンの取扱説明書を参照してください。

### 2 １６ページからの配線図を参照して、GV-FRONTの内部端子にケーブルを接続します。

コネクタには挿入する向きがあります。入りにくいときは、無理に挿入せず、向きを確認してください。

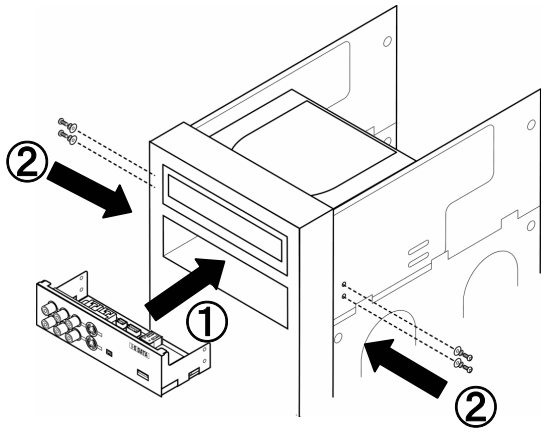
ケーブルは、コネクタ方向に対し垂直にしっかりと奥まで接続してください。また、ケーブルの着脱時に斜め方向に大きな力を加えないでください。製品破損の原因となります。

**※ここではまだボードの内部端子にはケーブルを接続しないでください。**

### 3 パソコンの5インチベイに、GV-FRONTをネジ止めします。

ネジは付属のものをご使用ください。

パソコンおよびGV-FRONTの金属部分を持つ場合は、手にケガなどしないよう、ご注意ください。



## ボード側の配線を行う

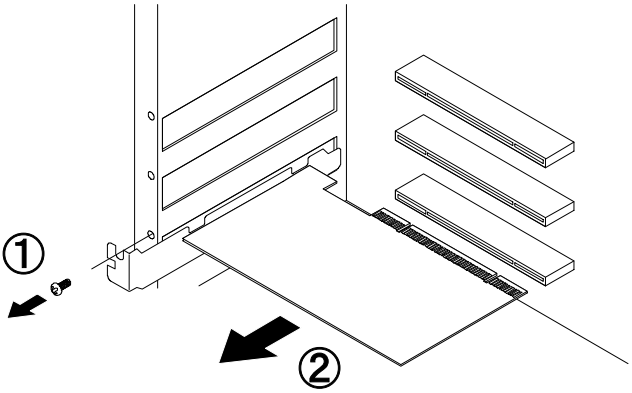
参考

各ボードの取り付け方法については、各ボードの取扱説明書をご覧ください。

### 1 ボードに接続してあるケーブルをすべて取り外します。

### 2 パソコンのカバーを開けて、ボードを取り外します。

パソコンカバーの外し方、ボードの取り外し方はパソコンの取扱説明書を参照してください。




### 3 １６ページからの配線図を参照して、GV-FRONTに接続してあるケーブルを、ボード上の内部端子に接続します。

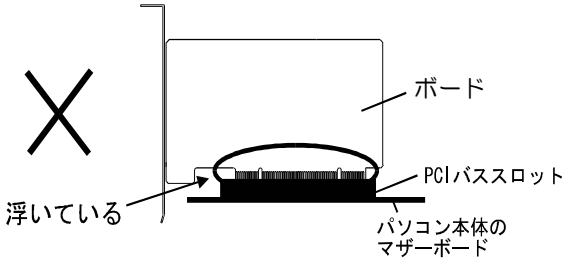
コネクタには挿入する向きがあります。入りにくいときは、無理に挿入せず、向きを確認してください。

ケーブルは、コネクタ方向に対し垂直にしっかりと奥まで接続してください。また、ケーブルの着脱時に斜め方向に大きな力を加えないでください。製品破損の原因となります。

## 4 ボードを取り付け、スロットカバーをネジ止めします。

ボードのメッキ部分がPCIバススロットからはみ出したり、斜めにならないように、まっすぐに差してください。

PCIバススロットの奥まで挿入されていない例




## 5 パソコンのカバーを取り付け、前ページ手順 1 で取り外したケーブルを、GV-FRONTに接続します。

ビデオケーブル、オーディオケーブルを接続する場合は、内部ケーブルを接続したコネクタに合わせて、端子１または端子２に差し込んでください。

# 付録

困った時には……26

仕様……28

# 困った時には

## オーディオ端子に接続した音声が聞こえない。

**原因1** **接続する端子が違っている。**

オーディオ端子には上下２つの端子があります。端子を変えて、動作させてみてください。

**原因2** **ボリュームが小さくなっている。**

スピーカーの音量つまみを確認してください。

また、ご使用のOSでボリュームコントロールを起動し、ボリュームコントロール欄およびライン欄を確認してください。音量を大きくするか、ミュート（消音）にチェックがあれば外してください。

ボリュームコントロールの起動方法は各OSの取扱説明書を参照してください。例）Windows 98の場合、[スタート]→[プログラム]→[アクセサリ]→[エンターティメント]→[ボリュームコントロール]をクリックします。

## GV-FRONTやボード上のコネクタに、ケーブルのコネクタが入らない。

**原因1** **コネクタの向きが違う。**

コネクタの向きを確認してください。

**原因2** **ケーブルの種類が違う（サウンドボードの場合）。**

オーディオケーブルは２種類付属しています。サウンドボードの内部音声入力端子の形状により、どちらか合う方をお使いください。

## GV-FRONT設置後、今まで動作していたボードが動作しなくなった。

**原因1** **接続する端子が違っている。**

ビデオ端子、Sビデオ端子、オーディオ端子には、２つの端子があります。端子を変えて、動作させてみてください。

**原因2** **ボードの取り付けが不完全である、または、内部ケーブル接続が不完全である。**

GV-FRONTに差してあるケーブルを取り外し、ボード背面のコネクタに差し込んで、動作させてみてください。

【動作する】：GV-FRONT側の内部ケーブルの接続が不完全です。

【動作しない】：ボードの取り付け、または、ボード側の内部ケーブルの接続が不完全です。

パソコンの電源を切り、もう１度、取り付けや接続を確認してください。

**原因3** **GV-BCTV5/PCIの場合、サポートソフトが古い。**

GV-BCTV5/PCIサポートソフト Ver.1.10以降が必要です。

最新版サポートソフトは、下記サイトよりダウンロードできます。

弊社サポートライブラリ　http://www.iodata.jp/lib/

## GV-FRONTが5インチベイに取り付けられない。

**原因1** **ネジ穴の位置が違う。**

パソコンの取扱説明書などを参照し、ネジ穴の位置を確認してください。

**原因2** **5インチベイでない。**

GV-FRONTは5インチベイ専用です。

5インチベイの位置はパソコンの取扱説明書を参照してください。

# 仕様

■一般仕様

| | |
|---|---|
| **使用温度範囲** | 0℃～40℃ |
| **使用湿度範囲** | 20%～80%（結露なきこと） |
| **保存温度範囲** | -20℃～60℃ |
| **保存湿度範囲** | 20%～80%（結露なきこと） |
| **サイズ** | (W)146.0mm×(D)60.0mm×(H)42.0mm<br>（コネクタの突起部分を除く） |

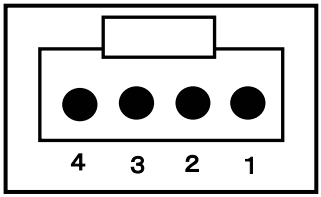
■コネクタ（前面）

| | |
|---|---|
| **Sビデオ** | 2系統 |
| **コンポジットビデオ** | 2系統 |
| **オーディオ（L・R）** | 2系統 |
| **IEEE 1394（4ピン）** | 1系統 |
| **USB（Aコネクタ）** | 1系統 |

■コネクタ（内部）

| | |
|---|---|
| **Sビデオ** | 2系統 |
| **コンポジットビデオ** | 2系統 |
| **オーディオ（L・R）** | 2系統 |
| **IEEE 1394（6ピン）** | 1系統 |

■内部オーディオコネクタ




| 端子番号 | 信号名 | 意味 |
|---|---|---|
| 1 | オーディオL | オーディオL信号 |
| 2 | GND | |
| 3 | GND | |
| 4 | オーディオR | オーディオR信号 |

# お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは弊社サポートセンターで受け付けています。

## 1 まず、弊社ホームページをご確認ください。

【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

**http://www.iodata.jp/support/**　**製品Q&A, Newsなど**

また、添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

**http://www.iodata.jp/lib/**　**弊社サポートライブラリ**

## 2 それでも解決できない場合は、下記へお問い合わせください。

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
　　アイ・オー・データ第２ビル
　　株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3646**　東京…**03-3254-1036**
　　※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

参考

**お知らせいただく事項について**

1. ご使用の弊社製品名。
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
　（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

# 修理について

## 修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

**●お客様が貼られたシールなどについて**

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

**●修理金額について**

・保証期間中は、無料修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。

※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。

※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

## 修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

**●メモに控え、お手元に置いてください**

お送りいただく製品の製品名、シリアル番号（製品に貼付されたシールに記載されています）、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

**●これらを用意してください**

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）

※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

・下の内容を書いたもの

返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

**●修理品を梱包してください**

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。

・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。

※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

**●修理をご依頼ください**

・修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。

※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

## 修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。

※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

## 【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
3) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
4) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
6) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
7) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
8) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
9) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
10) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
13) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
14) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。


- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- i.LINKならびにi.LINKロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。



GV-FRONT 取扱説明書

2003.12.17 94704-03

発 行　株式会社アイ･オー･データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地



© 2001-2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.